

1 お年寄りが笑顔で暮らせるまちづくりについて

ただいまの金子^{たいしん}大伸議員のご質問にお答え申し上げます。

日本は、戦後の経済成長、医療体制整備や医療技術の進歩で、世界でも前例のない早さで高齢化が進展し、超高齢社会と言われる人生90年時代を迎えようとしています。そして、本市でも高齢化率は、金子議員がおっしゃるとおり全国平均を上回り、本年4月1日現在で28.57パーセントとなっております。

金子議員は、交流会をとおして地域のお年寄りと関わっていただいたとのことですが、まさに、地域の人々、世代を超えた人々と関わりをもち、社会とのつながりを保つことが、超高齢社会を迎えるうえで必要なことだと考えています。

お年寄りが健康に、笑顔で生活していけるような取り組みというご質問ですが、市は、生きがい対策として様々な取り組みを行っています。いくつかご紹介いたしますと、老人クラブにご協力をいただき、

毎年5月に市民敬老号として概ね60歳以上の方を対象として旅行を行っています。また、毎年10月に75歳以上の方を対象に敬老会を開催し、市内の幼稚園や小学校の子ども達による歌や楽器の演奏、敬老作文の発表などをお祝い行事の中で行っています。

さらに、高齢者の中でもひとり暮らしの方も大変多くなっていますので、孤独感を和らげ、心身の健康増進のため、市内の温泉地への招待や交流会の開催、老人クラブにお願いして一声かける運動といった見守り活動も行っています。

沼田市社会福祉協議会が推進している「ふれあいいいきサロン」などの取り組みについても、高齢者の生きがいづくりにとって大変重要な取り組みでありますので、今後も応援してまいりたいと考えております。

以上申し上げまして、金子大伸^{たいしん}議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。